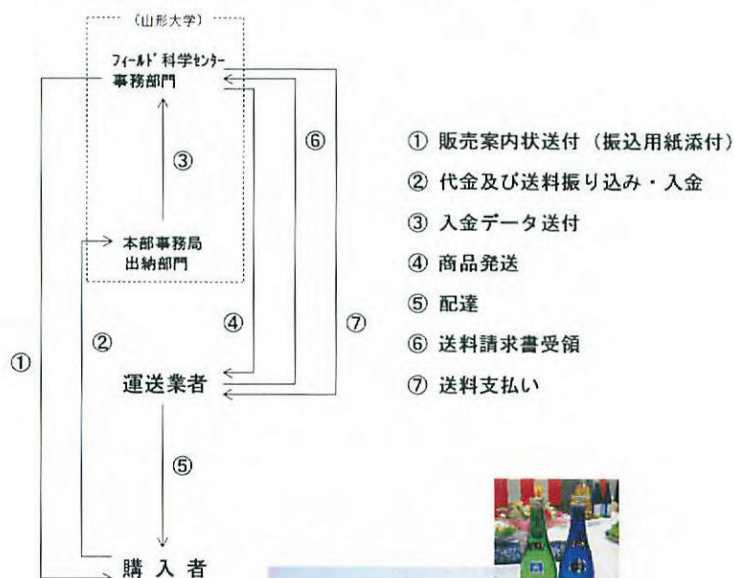


卒業生へ なつかしい農場の味届けます

山形大学農学部はフィールドに根ざした教育研究の実践の場としてエコ農業部門の水田、畑、果樹園、家畜を使った実習と研究を数多く行っています。ここで生産される農産物や加工品は卒業生、学生、市民、業者に販売されます。

お 米、加工品、花卉(啓翁桜)は、卒業生への案内やホームページを通して販売



お米は精米または玄米で販売しています。
特別栽培米、もち米、酒米も生産・販売しています。
実習や研究に使われた水田のお米は実習米として安く販売します。

野 菜や果物などは、6～12月に週1回学内で開催する「農場市」で学生や市民に直接販売



「農場市」では季節の野菜や果物を中心に、お米、加工品も販売しています。



リンゴは果実・ジュース・ジャムを販売しています。ヤマブドウとブルーベリーはジャムのみの販売です。